

# 子ども・若者ケアラーについての事例検討会

## 精神疾患のある母親をケアする子ども・若者の支援について考える

ヤングケアラーとは、

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子どものことです。

あんしん子育てサポートプロジェクト第11回は、精神疾患のある母親をケアしている若者ケアラーから自身の経験を事例提供いただき、ケアラーの実態に迫ります。



開催日: 2018年9月30日(日)

- 時間: 13:30~15:30(受付 13:00)
- 会場: 埼玉県男女共同参画推進センター  
さいたま市中央区新都心 2-2 ホテルプリランテ武蔵野 4F  
最寄駅: JR「さいたま新都心駅」西口より徒歩 5分  
または JR 埼京線「北与野駅」北口より徒歩 6分
- 参加費: 1,200 円(資料代 200 円を含みます)
- 対象
  - ころの病を持つ家族のケアを担う人
  - ころの病を持つ本人や家族
  - ころの病の親を持つ子どもに関わる方(保育士、スクールソーシャルワーカー、教員等)
  - ころの病を持つ親と子どもの支援に取り組む方(保健師、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー、訪問看護師、民生児童委員等)
  - ころの病を持つ方の支援やヤングケアラーに関心をもつ方(地域の方や学生等)
- 定員: 20 名
- 保育サポート: 定員あり(別室・300 円・先着順)
- 主催 一般社団法人 プティパ
- 共催 埼玉県男女共同参画推進センター
- 協力 一般社団法人日本ケアラー連盟  
親&子どものサポートを考える会  
さいたま市精神障がい者もくせい家族会  
認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構コンボ  
NPO 法人 ぶるすあるは

### 講師プロフィール

- 森田久美子さん 立正大学社会福祉学部 教授  
日本ケアラー連盟ヤングケアラープロジェクト代表。  
誰もがケアを担う時代に、ケアを担うことが幸せと感じられる社会のあり方に関心を持っています。
- A さん 20 代の若者ケアラー  
子どもの頃から精神疾患のある母親と暮らした経験について、語ってくださいます。

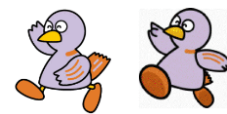
### プログラム

- 第1部 ミニレクチャー ヤングケアラーとは?  
(講師: 森田久美子さん)
- 第2部 体験談を聴く  
(話し手: 20 代の若者ケアラーの A さん)
- 第3部 参加者交流会

### あんしん子育てサポートプロジェクト2018

産後うつ等心身の不調や心の病に悩む母親、家族、支援者、地域住民が共に考える学習会を開催します。当事者と家族の経験から学び、本当に必要とされている「療養と子育ての両立」について考えます。

埼玉県男女共同参画推進センター2018年公募型共催事業



埼玉県のマスコット  
コバトン

一般社団法人 **プティパ**  
~子育て家族応援ステーション

■相談室 ■ピアサポート ■サロン ■セミナー ■イベント  
【WEB】 <http://www.petitpas-saitama.org>  
【メール】 [info@petitpas-saitama.org](mailto:info@petitpas-saitama.org)  
【電話】 048-423-6701(月~金 9:00~18:00)

Petit Pas

プティパ埼玉 検索

facebook



NPO法人 **ふるすあるは** 

精神科の看護師【お話し/絵】と医師【解説】を中心に、絵本やウェブサイトなどのコンテンツ制作と普及啓発の活動をしています

**精神疾患の親をもつ子どもを応援  
「キミのせいじゃない」  
というメッセージを届けたい...**

※家族のこころの病気を子どもに伝える絵本  
うつ病編/統合失調症編/アルコール依存症編




こころの不調をかかえた親とその子どもの応援サイト

**子ども情報ステーション**  
by ふるすあるは

<http://kidsinfost.net>




子どものみなさんへ / まわりの大人のみなさんへ [ケアガイド]  
親のみなさんへ [ゆるゆる子育てのコツ] / 学校の先生方へ [先生のための保健室]  
子ども大人もイラストで学ぶ病気や障がい【精神疾患 Q&A ほか】 / 相談できるこころ  
ぶるす工房 [相談場面で使えるシートなどダウンロードできる素材集 PDF のコーナー] ほか

**認定特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構・コンボ**

精神障害をもつ人たちが主体的に生きて行くことができる社会のしくみをつくりたい。  
そのために、私たちは、地域で活動するさまざまな人たちと連携し、科学的に根拠のあるサービスの普及に貢献します。

〒272-0031  
千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F  
電話: 047-320-3870 Fax: 047-320-3871  
ホームページ: <http://www.comhbo.net/>

月刊メンタルヘルスマガジン  
『こころの元気+』



表紙モデルは当事者。当事者による Q&A、マンガ、エッセイ、病気とのつきあい方等コンボライターが多数執筆。独自の視点による特集企画。

発行  
地域精神保健福祉機構・コンボ

**親 & 子どものサポートを考える会**

精神に障がいを持つ親と暮らす子どもは、親の症状や対応に悩み、いろいろな体験をしています。子どもたちの生活状況を把握して、ニーズに合った支援プログラムを考えよう！と発足したのが、精神障がいの親と暮らす『親 & 子どものサポートを考える会』です。

〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町 3500-3  
鈴鹿医療科学大学 看護学部 准教授: 土田 幸子  
電話: 059-340-0855 Fax: 059-368-1271  
ホームページ: <http://www.oyakono-support.com/>

**さいたま市精神障がい者 もくせい家族会**

私たちは統合失調症を始めとする精神疾患を持つ人の家族の集まりです。  
精神疾患について正しい情報を知り、何でも話し合える仲間と出会い、心の荷物を分け合ひましょう。  
家族の中だけで抱え込むことなく、家族会に来て私たちと語り合ってみませんか？

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町 11 番 1 号  
コムナーレ9階 C-83  
電話: 090-1760-4093 (平日 9:00~17:00)  
ホームページ: <http://mokusei-kazokukai.jimdo.com/>

**一般社団法人日本ケアラー連盟**


一般社団法人日本ケアラー連盟は、介護をしている人、介護者を気遣う人、介護者の抱える問題を社会的に解決しようという志をもつ人が集い、病気や障がいごとの縦割り介護を横につないで、「市民の共感と連帯の力がいかされる社会保障」に向けた改革を推進し、ともに生きる社会をつくることを目的としています。

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-25-3  
エクセルコート新宿 302 電話: 03-3355-8028  
ホームページ: <http://carersjapan.com/index.html>

**こころがブルーなママたちのピアサポート**  
〈なかまカフェルポゼ〉○主催: 一般社団法人プティパ  
産後うつなど、心身の不調を感じながら子育てをしているママたちのとりまとめです。 **共通の経験をもつ仲間(ピア)同志の共感や情報提供は、きっと大きな支えです**  
○毎月開催 ○会場: 東武東上線志木駅周辺公共施設等

‘あんしん子育て’サポートプロジェクトのイメージイラストは「うつまま日記ファミリー」です。

Copyright (c) 2012 うつまま日記。  
『うつまま日記。』  
原作 まつもとあけみ 漫画 佑実  
発行: 地域精神保健福祉機構



**Petit Pas**

一般社団法人 プティパ  
子育て家族応援ステーション  
■相談室 ■ピアサポート ■サロン ■セミナー ■イベント

【WEB】<http://www.petitpas-saitama.org>  
【メール】[info@petitpas-saitama.org](mailto:info@petitpas-saitama.org)



**イロドリ**  
印刷通販 [印刷 イロドリ](#) [SEARCH](#)